

記者発表（発表 資料配布 ）				
月/日(曜日)	事務所等名	電話	発表者（担当者）	その他の配布先
9月24日 (水)	北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所 (東条川疏水ネットワーク 博物館会議事務局)	0794-82-9843	所長 佐藤 彰浩 (農村計画第2課長 土居憲明)	

「ひょうごフィールドパビリオン」SDGs 体験型地域プログラム

①『鴨川ダム歴史探訪』②『小野史を歩く会』の開催

東条川疏水ネットワーク博物館では、東条川疏水^{*}が育む地域全体を博物館に見立てて、疏水の歴史や果たしている役割を次世代へ継承していくことを目指しており、構成員により様々な活動に取り組んでいます。

①兵庫県東播土地改良区主催で東条川疏水の代表的な施設である鴨川ダムの見学イベントを実施します。ダム管理を行っている方の解説を聞きながら、ダムの監査廊などの施設を見学することができ、昼食には地元食材を使ったこの日限定のお弁当を用意しています。

②小野市観光協会主催で「東条川疏水が育んだ、豊かな水辺を歩く」をテーマに、小野市下東条地区を巡るウォーキングイベントを実施します。各所にて専門家等による解説を聞くことができ、昼食にはコミュニティレストラン「誉田の館いろどり」の自家製おにぎりを用意しています。

1. 日 時

①令和7年10月23日（木） 10時00分～13時30分（受付9時30分～）

②令和7年11月30日（日） 8時30分～14時00分（受付8時00分～）

2. 開催場所

①鴨川ダム及び東条湖グランド赤坂

②コミセン下東条→誉田橋→六ヶ井円筒分水→六ヶ井堰→船木町伝東光寺跡→船木町大歳神社→船木ダム→妙貝塚古墳→コミセン下東条までの約11kmのウォーキングコース

3. 参加料金

①2,000 円/人

②無料

4. 定員

①20 人

②60 人

5. 申込方法

①下記の QR コードからお申し込みください。



②下記の QR コードから申し込むか、住所・氏名・電話番号・参加人数を電話かファックスまたはメールにて問い合わせ先へご連絡ください。



※東条川疏水とは

戦後の食糧増産のため築造された鴨川ダムと昭和 9 年築造の昭和池を水源とし、加東市から小野市、三木市にわたる約 3 千ヘクタールの農地に張り巡らされた広大な水路網です。これらの施設は、水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術が集積され、先人たちの知恵と工夫があふれる地域遺産であり、酒米山田錦の生産に欠かせない施設であるとともに、市民の飲み水も供給しています。

東条川疏水ネットワーク博物館会議が主催する『見て！動いて！味わって！東条川疏水博士になろう！～疏水の探検と農を営む人との出会い～』はひょうごフィールドパビリオン第一次認定プログラムとなっています。



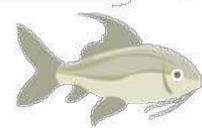
ひょうごフィールドパビリオン

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド。私たちのSDGs。

東条川疏水 を知る！



鴨川ダムの歴史
が分かる紙芝居
を上演します。



鴨川ダム

歴史探訪

2025年

日程

10月23日(木)
(10:00~13:30頃)

荒天
中止

内容

- 鴨川ダム概要案内
- ダム見学（操作室や監査廊※の見学）
※ダム内部にある点検用通路
- 昼食（地元食材を使ったお弁当）
- 東条川疏水バッジとダムカードをプレゼント！

集合
場所

東条湖グランド赤坂1F

料金

おひとり2,000円(税込)
※昼食代を含みます

定員

先着20名（最少催行人数10名）

プログラム実施

兵庫県東播土地改良区

協力

近畿農政局、
東条川疏水ネットワーク博物館会議

お問合せ

神姫バス Local Prime「ローカルプライム」
localprime@shinkibus.co.jpまでお問合せください。

お申込

お申込は右のQRコードよりお願いいたします。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェアの登録商標です。



⚠️ 注意事項 ⚠️

- ・荒天の場合は中止の判断をする場合がございます。詳細については申込フォームをご確認ください。
- ・施設内合計、約240段の急な階段の昇降があります。（エレベーター等はありません）
- ・ダム施設内を歩きますので動きやすい服装、運動靴等歩きやすい靴でご参加ください。
- ・WEB受付、お支払い方法はクレジットカード決済のみの予約とさせていただきます。
- ・安全に配慮したイベント運営に努めますが、万一事故が発生した場合、保険に加入している範囲及び応急処置以外の責任を負えないことをご了承の上、お申込ください。
- ・現地集合・現地解散のプランです。各自マイカーにてお越しください。



東条川疏水ネットワーク博物館



東条川疏水サイト



東条川疏水動画

私たちの
農業や暮らしを支える



東条川疏水 とは？

鴨川ダムを主な水源とした108kmの水路網で、加東市、小野市、三木市の約3,000haの農地に水を運び、水道水としても利用されています。今では、当たり前になった北播磨の暮らしを支えている水利施設全体を地域資源として次世代へ引き継ぐため、疏水の恵みを再発見するためのさまざまなプログラムを展開しています。

東条川疏水の恵み



疏水が育む水田



北播磨は東条川疏水を農業用水として活用することで、酒米・山田錦の主要産地となり優良な農業地域へと発展しました。また東条川疏水の恵みは良好な景観も形成しています。

公平に水を分ける ～六ヶ井門筒分水～



東条川疏水
ネットワーク
博物館

東条川流域には、水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術などの地域資源があります。地域全体を博物館に見立てる「東条川疏水ネットワーク博物館」は、施設を管理している兵庫県東播土改区や地域の各種団体の参画による自律的な取組を推進しています。

疏水に学ぶ



出前授業(管根サイフォン)



小野市、加東市内の小学校では、地域を支える「東条川疏水」や「地域の歴史」について学び東条川疏水を将来に渡って地域の財産として活かし、地域の手で次世代に引き継いでいくために疏水学習が実施されています。

体験型プログラム



水路deポート探検



東条川疏水ネットワーク博物館の取組は、大阪・関西万博開催に合わせた兵庫県の「ひょうごフィールドパビリオン」SDGs体験型地域プログラムに認定されています。東条川疏水の施設見学などの「学び」の体験には、1年を通して疏水に触れ、農を営む人々と交流できるプログラムを提供していきます。



※疏水とは、水源から農業用水などを引く
目的で作られた水路、施設のこと

東条川疏水ネットワーク博物館会議 事務局
(兵庫県北播磨農政局 加古川流域土地改良事務所内)
〒673-0423 兵庫県三木市宿原字寺ノ前70
TEL0794-82-0520 FAX0794-83-6835

TOJO-
GAWA
SOSUI